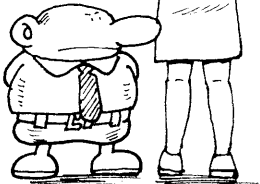


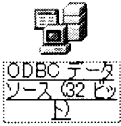
14. AccessにOracleをODBC接続

本格的なクライアントはユーザーが準備しなくてはならないのか。



Oracleのクライアントとして、最も一般的に使われているのは、Access (mdb)です。Oracleのテーブルを、Accessのデータベース・ペインにリンクするだけなのですが、けっこう重宝します。

リンクにはODBC(オー・デー・ビー・シー)を使います。

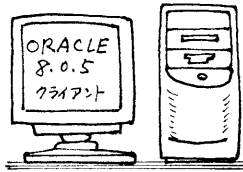


話がちょっとそれますが、今インストールしているOracle 8.0.5が対応しているOSは、Windows 98までです。Windows 2000とXPでは動きません。

ORACLEバージョン	Windows対応
8.0.3	95
8.0.5	98

OSをWindows XPにバージョンアップすると、このOracleは動かなくなります。

Windows 98



Windows 98ならまだしも、Windows 95にはOffice XPをインストールすることすらできないので、OLAPなど、最新の技術を使いたい場合には、Oracleのパソコンをそのままにして、新規に購入することになります。

New!



Oracleのクライアント・パソコンが、専用端末化して残ったのでは、何のためのTCP/IP分散ネットワークなのか分からなくなります。

そもそも分散ネットワークというのは1台の端末で全てのサーバに接続できなければならぬのだが...



では、本題に戻ります。今ではODBCも、OLE DBプロバイダが台頭してきたために、古い技術の部類に入ります。

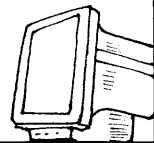
Access (mdb)
と
Access (adp)

第4,5話



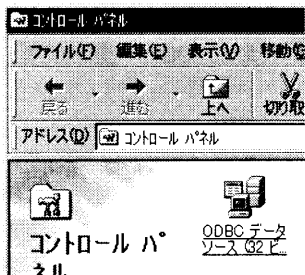
ODBCは、Accessのリンク・ウィザードの中では、データソースを設定することができません。データソースは、あらかじめ作っておかねばなりません。

はいはい、はじめます。



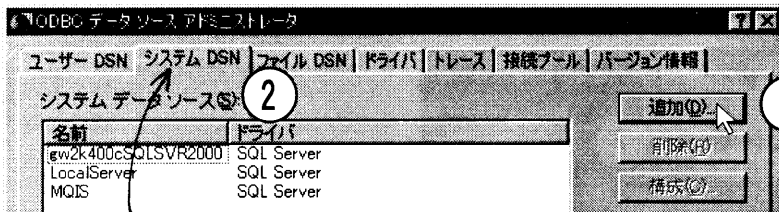
手順1. ODBCデータソースの登録

Windows 98の場合

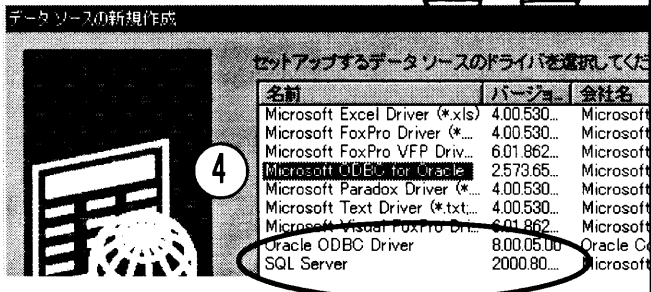


① ODBCデータソースは、[スタート・メニュー]→「設定」→「コントロール・パネル」にあります。

種類が3つあるからね。システムDSNにしてね。

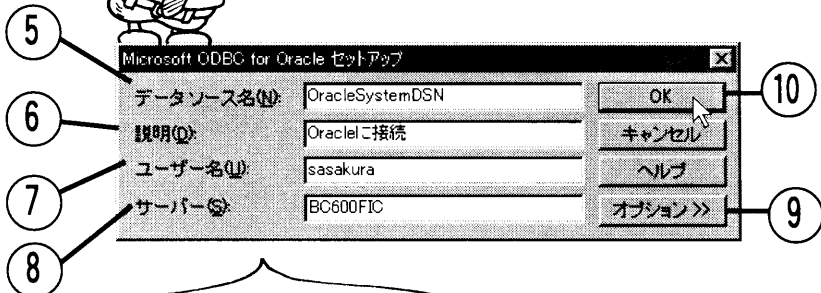


② 「システムDNS」を作ります。④ Oracle用ドライバを選択します。



⑤はサービス名と言えないことはない。てきとーに付けていいのだが...

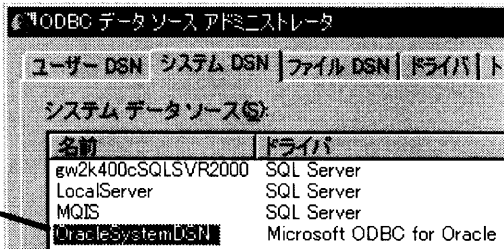
別件:このドライバのバージョンが古いと、SQL Server 2000 Enterprise Managerに、インスタンスの登録ができませんでした。レジストリで「Installed」を削除し、MDACを新しいものに更新して、解決しました。



使った。システムで。

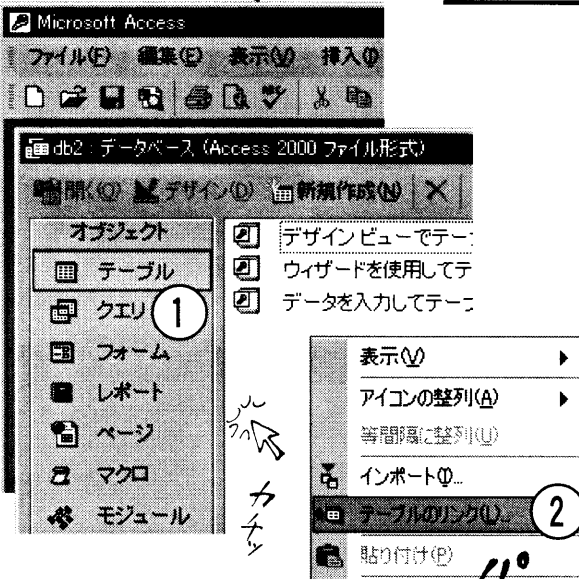
⑧は34ページの「ホスト文字列」のことです。

DSN、これも「文字列」みたいなものだ。できあがり



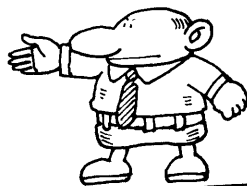
Access (mdb) です。

手順2. AccessにOracleをリンクする

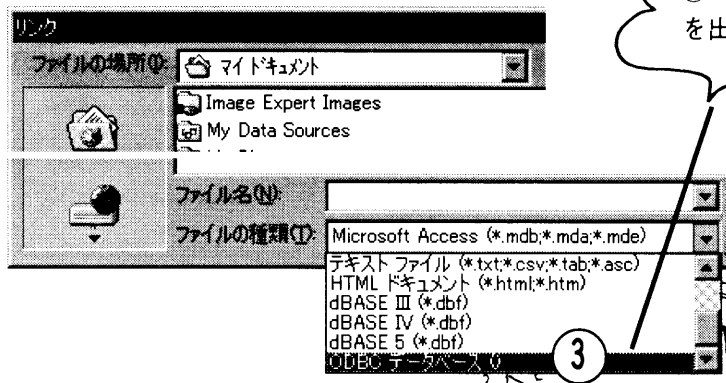


テーブル・ペインを右クリックして、「テーブルのリンク」を選びます。

Access (adp) ではないぞ。(mdb) の方だ。



③の「ODBCデータベース()」を出すのがコツです。

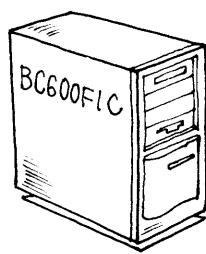
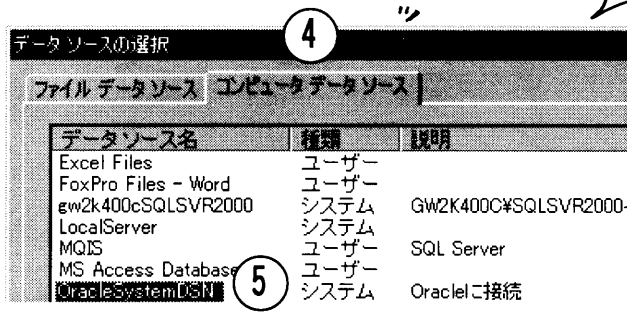


Access (mdb)
ODBC



手順1で作ったシステムDSNのODBCデータソースは、④「コンピュータ・データソース」タブに現れます。

⑤前ページで作った「OracleSystemDSN」を選択します。



ORCLE
#-11"

これもドライバーには違いないが
ソフトでドライバーと言うと
その、なんだ、
あー



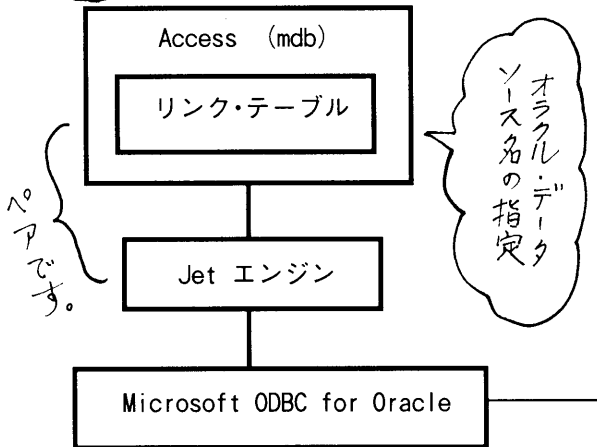
ORACLEのクライアントからの要求です。

次に進むと、Oracleサーバーへのログオン画面が出ますので、Oracleサーバーに登録済みの、パスワードを入力します。

Microsoft ODBC for Oracle 接続	
ユーザー名	sasakura
パスワード	*****
サーバー	BC600FIC
	OK
	キャンセル
	ヘルプ

6

7



ポアです。

オラクル・データソース名の指定

サービス名です。

マイクロソフトのドライバーを使ったけど37700-ジ④にはORACLE 8.0.5のドライバーもある。

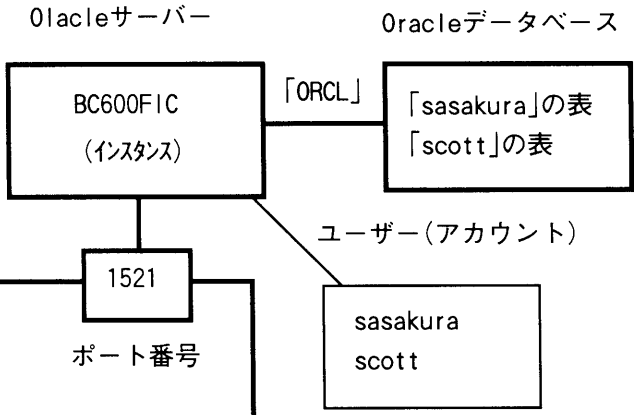
ここまで
準備ができていたから



簡単だと思っ
たじゃないよ。

ORACLE サーバーへの接続文字列

サービス名:「BC600FIC」

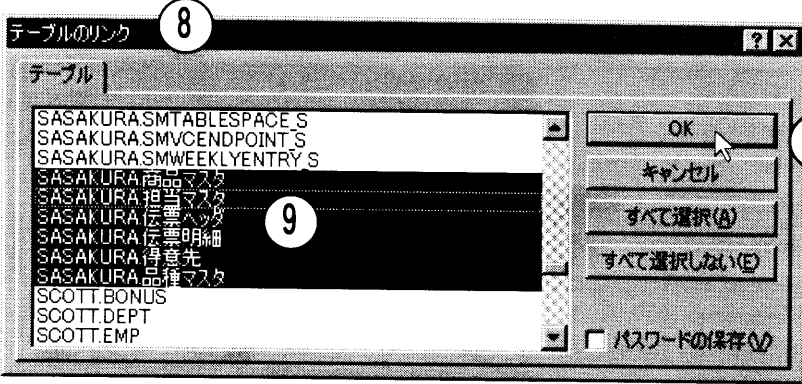


[第8話]Oracle入門とSQL Sever 2000のOLTP

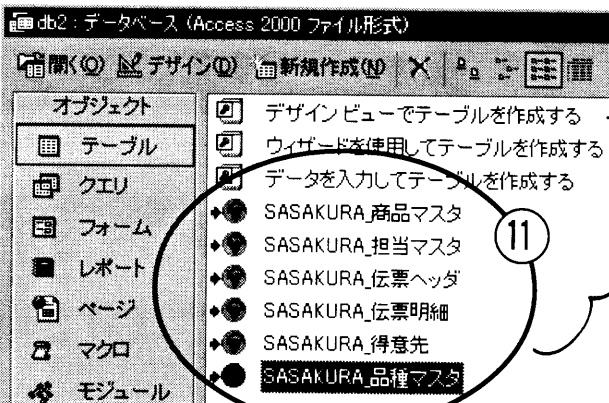
Oracleサーバーとの接続に成功しました。

⑨関係の無いシステム・テーブルがたくさん表示されるので、本物(ユーザー・テーブル)を見分けるのが大変です。

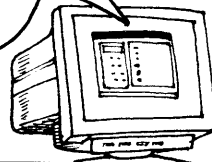
複数選択するには[Shift]キーを押しながらマウスをクリックします。



テーブル名をおかさないようにね。



これでできあがり。Oracleサーバーのテーブルを、Accessのテーブル・ペインにリンクできました。



商品CD	品目CD	商品名	規格	売り単価
A001	1	アーモンドカレー	中辛	300
A002	1	カップラーメン	味噌醤油	100
A003	1	ソーセージ	M3本束	200
A004	4	えびシューマイ	20個入り	500
B001	2	シャンプー	ポンプ式	1000
B002	2	薬用石鹸	3個組み	250
B003	2	トイレトペーパー	6ロール	600
B004	2	ボディシャンプー	500cc	500
C001	3	牛ロース	300g	1200
C002	3	牛焼き肉用	100g	400
C003	3	鶏モモ肉	100g	150
C004	3	ロースステーキ	250g	1200
D001	4	醤油	1リットル	300
D002	4	ソース	1リットル	500
D003	4	ミネラル天然水	4リットル	1000
D004	4	コーラ	1.8リットル	500

「商品マスタ」テーブルを開いてみました。1つだけならデータを更新できますが、テーブルを連結すると更新できなくなります。

わたしにとっては、痛くもかゆくもないことだが。



つまり、プログラムでは入力フォームが作れない、ということなのだぞうだ。